

目次

- 1 広報誌発行にあたってのご挨拶
- 2 新任医師のご紹介
- 3 放射線治療センターについて
- 4 すずかけ NEWS

旅人が疲れを癒したすずかけの木陰の優しさを信条として
 利用者の生活の質を高めるために
 保健医療福祉をつなぐチーム
 医療サービスを提供することに
 最善をつくします

ちから



ご挨拶



広報誌「ちから」
 発刊によせて



医療法人弘遠会すずかけグループは浜松市中区八幡町で産声を上げてから早25年が経過しようとしています。

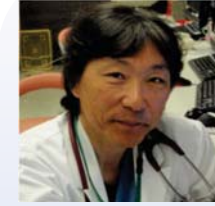
”地域に根ざした優しい病院”作りを目指して職員一丸となって活動してきました。その間、皆様のお力添えのお陰で天竜地区や磐田地区にすずかけの若木を株分けすることが出来ました。

そして、平成24年11月には浜松市南区田尻町にすずかけセントラル病院を開院することが出来ました。今までは主に高齢者のリハビリや慢性の病気を中心にした診療内容でした。

しかし、セントラル病院では最先端の医療機器を導入して、優秀な医療スタッフと共に”身体に優しい先端医療”をスローガンにして一般急性期の高度な医療を始め、健診事業による疾病予防、早期発見も含めた新しい診療を展開していきたいと思っております。

そこで、私達すずかけグループの活動状況を地域の皆様に広く知っていただきたく、広報誌を発刊することになりました。この広報誌が地域住民の皆様方に親しまれ幸福と健康を守るため少しでも”ちから”になればと願っています。

理事長 竹下 力



”ちから”を込めて
 発刊！



すずかけセントラル病院が開院して4ヶ月、最新の放射線治療器を用いた治療開始に合わせ、広報誌を発刊することになりました。

”世界一風通しのよい病院”を目指して船出した新病院、医師、看護師、技師、事務員、その他すべてのスタッフと患者さん、ご家族、地域とが、情報やアイデアを機能的に共有し、日毎よくなる病院に向ってひた走っています。

目に見える情報誌として、当院の最新医療機器や医療技術、新しい取り組みなどを判りやすく紹介しながら、一人一人のちいさな”ちから”を結集して大きな”ちから”となり、病院がこの地域の心と体の安らぎの場所になれるように、この”ちから”が活躍できますよう、努力したいと思います。新病院共々、よろしくご愛顧お願いいたします。

病院長 鈴木 一也



院長が真心込めて
 育てているサクラランポの
 花が咲きました🌸

新任医師ご紹介

消化器外科



今井 敦

- 趣味//マラソン、釣り、読書
- 好きな言葉//虎穴に入らずんば虎子を得ず
- 長所//人とうまく付き合えるところ
- 今後の意気込みをどうぞ

とにかく頑張ります



眼科

4月 眼科オープン！！

皆様のご要望にお応えして、眼科を開設。白内障等の手術、レーザー治療にも対応します。



松島 差都子

- 趣味//読書、クルマの運転、アイロン以外の家事
- 好きな言葉///ときめき
- 長所//朝早く起きられるところ
- 今後の意気込みをどうぞ

眼科ができて良かったと言っていただけよう頑張ります

放射線治療センター



この春いよいよスタート

私たちが
ご案内いたします



最新の放射線治療装置を取り入れた放射線治療センターが、この春いよいよスタートします。当院は、脳外科専門医と放射線治療専門医が、それぞれの専門の枠を超えて治療にあたります。「痛まない・苦しくない・優しい治療」を実現します。どうぞ皆さまご期待ください。

初診から治療までの流れ



ノリスTx(高精度放射線治療装置)
定位放射線治療、強度変調放射線治療、など多様な治療に対応。



【私たちが担当します】



センター長 横田尚樹
浜松医科大学医学部卒業
日本脳神経外科学会専門医
癌治療暫定教育医 医学博士



医長 埴野晋二郎
聖マリアンナ医科大学医学部卒業
放射線治療専門医
臨床研修指導医 医学博士

—NEWS—



健康講座 開催しました

3/9(土)に「すずかけグループ健康講座」を開催しました。放射線治療に係わる演目を行ない、多くの皆さまにご参加いただきました。今後も定期的開催していきます。



院内講演会を行いました

幸田クリニック院長 幸田隆彦先生をお招きし、講演会を行いました。開業医の視点から、連携の重要性・必要性をお話いただき、大変勉強になりました。院内:大会議室にて

—セントラルウォール—

災害避難経
病院玄関前の駐車場内に配置。SBSに取材を受けました。



災害避難経マメ知識

定員:最大で大人24名
設備:防水性室内灯、シートベルト
個室、トイレなど
構造:FRP(ガラス繊維強化プラスチック)製
2重構造
推定津波流速でコンクリートブロックに衝突しても耐えられる構造になっています。また、180度転覆しても正立状態に戻る復元性能を有しています。

こうしたい! ああしたい!
やりたいこと、言いたいこと
サークルの誘い! など
など盛りだくさん。

院内落書き黒板
皆が思ったこと、感じたことを自由に書いています。

クッキーミーティング
職種を超えてのコミュニケーションのため、毎月1回クッキーミーティングを行なっています。おいしいお菓子を食べながら、院長を始め、様々な人たちと交流することが、職員のもちベーションUPに繋がっています。

編集後記



広報委員会の様子!

広報誌の命名は院長です。冗談で竹下からでいいじゃん!から始まりました。

本誌の表紙「ちから」は理事長直筆です。理事長(真面目)と院長(外科医そのもの)のコラボレーションで始まった「ちから」をこれからがんばって編集していきますので、よろしくお願いたします。

弘遠会 本部事務所が移転しました!!

新住所
浜松市中区北寺島町208-4 オフィスH・M 2階
tel:053-488-5200(代)

医療法人 弘遠会
すずかけ
セントラル病院



浜松市南区田尻町120-1
TEL.053-443-0111 FAX.053-443-0112
<http://www.suzukake.or.jp>